

# 事故後の追加被ばく線量（計算例）

平常時の値を差し引く事が重要

線量率（事故による上昇分）：  
マイクロシーベルト/時  
 $0.24 - 0.04$ （仮） =  $0.2$

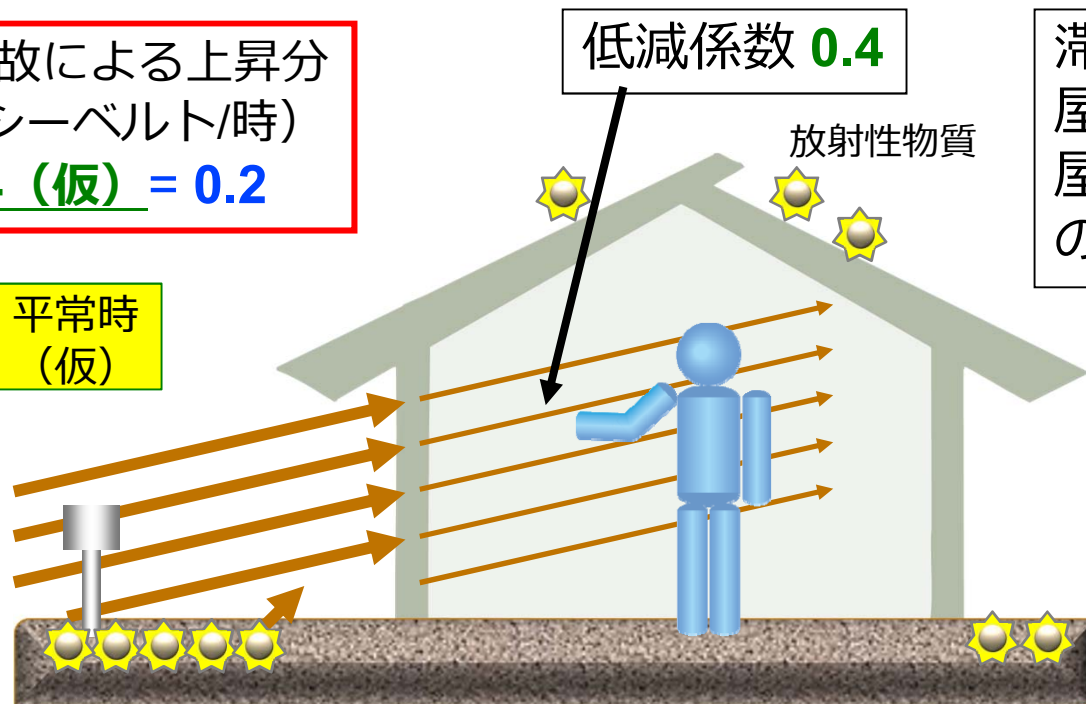
実測値  
（例）

平常時  
（仮）

低減係数  $0.4$

放射性物質

滞在時間  
屋外  $8$ 時間  
屋内  $16$ 時間  
の場合



事故由来

$$\begin{aligned} &0.2 \times 8 \text{時間} \text{（屋外の方）} \\ &+ \\ &0.2 \times 0.4 \times 16 \text{時間} \text{（屋内の方）} \\ &\text{（マイクロシーベルト/日）} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &\times 365 \text{日} \doteq 1,100 \text{マイクロシーベルト/年} \\ &\doteq \underline{1.1} \text{ミリシーベルト/年} \end{aligned}$$